

## 一般質問から

※ここに掲げている質問は、一般質問の一部を抜粋したもので、9月定例会時との内容です。

A 温泉は古来より人々を癒やしてきた、日本人の大切な宝物。その素晴らしさを次世代に継承するため、「温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録を応援する知事の会」メンバーとして、実現を国に働きかけている。本県には原鶴、筑後川、博多、二日市、船小屋、脇田といった魅力的な温泉地がある。



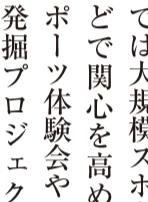
林 泰輔  
(朝倉郡)  
県内の温泉地に対する知事の認識を伺う。

A アトツギ・サッシンベンチャーフィードバックプログラムの周知として、県の広報媒体での発信や、商工会議所などの連携に取り組んでおり、運営に協力してもらっている。今後はデフスボーツの体験会を開くなど多様なニーズに対応しスポーツ活動の推進に取り組む。



吉田 健一郎  
(古賀市)  
アトツギベンチャーの裾野を広げるための取り組みについて伺う。

A 永川 俊彦 (大牟田市議員)  
県境の地域振興への取り組みについて伺う。



横尾 政則  
(小郡市・三井郡)  
通学路の歩道整備の状況等と小学校の交通安全教育について伺う。

A 温泉は古来より人々を癒やしてきた、日本人の大切な宝物。その素晴らしさを次世代に継承するため、「温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録を応援する知事の会」メンバーとして、実現を国に働きかけている。本県には原鶴、筑後川、博多、二日市、船小屋、脇田といった魅力的な温泉地がある。

A 福岡空港民営化時の契約書では、進入方式の高度化の検討は国と福岡国際空港株式会社(FIAC)が協力して行うとなつて検討するが、現段階で国が検討していると承知していない。

A 公共団体と協力し、影響が想定される地域の理解を得る必要がある。県や市等で構成する福岡空港利活用推進協議会などを通じ可能な限り協力していく。

A 福岡空港の進化方式の高度化の検討状況と実現に向けて伺う。



福岡空港の進化方式の高度化の検討状況と実現に向けて伺う。

**自民党県議団**

福岡空港の進化方式の高度化の検討状況と実現に向けて伺う。

温泉地周辺は観光資源も数多くあり、観光客の人気を集めている。温泉地は本県の観光振興を図る上で、大変重要な役割を担っている。

A 災害が複雑化する中、市町村が有らる災害を想定して特殊車両を保有するのは困難なため、県や相互応援に関する協定に基づく他市町村からの支援を受けることが有効。被災市町村が支援を受ける際には、県や各市町村が保有する特殊車両の把握が円滑・迅速な支援につながる。県として

A 県では太宰府天満宮から周辺地域への周遊はオーバーツーリズム対策に寄与すると考えるが知事の考え方を問う。



太宰府天満宮から周辺地域への周遊はオーバーツーリズム対策に寄与すると考えるが知事の考え方を問う。

**井上 正文 (宗像市議員)**

災害関連特殊車両の保有状況を市町村に情報提供すべ



災害関連特殊車両の保有状況を市町村に情報提供すべ

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

A 特定利用港湾として選定され

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

A 県が管理する小学校指定の通学路は1135キロメートルあり、昨年度までに約6割の730メートル以上の歩道の整備が完

了。残る区間はガードレール設置などの暫定対策を進め、引き続き整備に努める。交通安全教育はすべての小学校で毎年実施。特に新

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

A 特定利用港湾として選定され

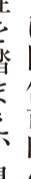
1年生には基本的な交通ルールを指導。安全確保には家庭での取り組みも重要であるため、保護者への啓発にも努めている。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

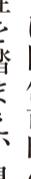
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



災害時ににおける博多港の活用について伺う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

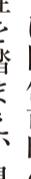
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

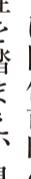
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

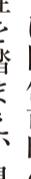
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

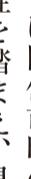
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

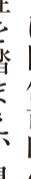
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

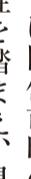
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

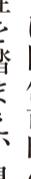
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押ししながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

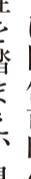
10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町からも意見を聞き振興策を策定したい。これに基づき熊本や大分県とも連携し、関係市町における定住自立圏の取り組みを後押しながら県境地域全体の浮揚を図っていく。

10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。



10代の人工妊娠中絶実施率の推移は。望まない妊娠を減らすため若年者への性の知識の普及啓発が必要だと考えるが県の取り組みを問う。

A 県は3月、豊築と有明両地域の振興策を検討するプロジェクトチームを設置。両地域の現状等を分析し、地域すべての市長、町長や熊本、大分両県の関係市町から